

ちえのわ不動産だより

第51号 2019年8月31日
発行 (株)ちえのわ不動産
岡山市中区中納言町3番22号 亮
TEL:086-206-2836 FAX:086-206-2837

ちえのわ不動産とは

ちえのわ不動産はライフスタイル提案型の不動産&建築設計事務所です。「私たちの考える暮らし」に「くしても共感していただける方、ぜひうちに来て物件を探したり、新築セリバージョンの設計相談をしませんか？」

「私たちの考える暮らし」

- ・街中の便利な場所に住む
- ・小さな家でミニマルに暮らす
- ・自分の住まいは自分で考えてつくる
- ・食べ物に気をつかう
- ・家庭菜園を楽しむ
- ・石けんを使う
- ・木のおもちゃで子育て
- ・循環型の生活を指す
- ・安全な場所・危険な場所を知る

家の価値を見失っている人が多いのではないかと？という趣旨で取材に答えました。弊社の設計は、個室は小さくてもいいけれど、LDKは大きく広く取って家族のどんらんと豊かに過ごす空間づくりを目指しています。



<https://magazine.aruhi-corp.co.jp/0000-2292/>
「ARUHIマガジン ちえのわ工房」

町内会の防災講習会で話をしました

現役の消防署の職員さんが中心となって防災活動をしているクワトロシクロという団体があります。お落さんとのご縁で私もこのメンバーに入ることになりました。クワトロシクロでは主に幼稚園や保育園を回って園内に危険な場所は無いチェックし、災害が起きたときに園児と職員が避難誘導できるか、をワークショップ形式で考える活動をしています。私も一度参加したのですが「え、これが危いの？」と思うことも多く色々な気づきがありました。

町内会からクワトロシクロに防災講習会の依頼があって私がこの町内会のある地域の危険性についてお話することに。過去の空中写真や地形図等のデータから、どのあたりが安全で、どのあたりが危険なのかを解説。岡山平野は上流からの土砂が堆積してきた平野と干拓地から形成されているので、地盤の悪い場所が多く地震や洪水には注意する必要があります。自然堤防などの微高地は古くから人が住んでいたの比較的安全的な集落という話をしてきました。

住民の皆さんも熱心に聞いてくださって質問も沢山飛び出してビックリしました。今後はこういう活動も続けていけるといいな、と考えています。

ARUHIマガジンに掲載されました

ウェブニュースのARUHIマガジンから取材があって掲載していただきました。タイトルは「有識者が語る『家族で住むなら3LDK』のウソ・ホント」。家を建てる時、個室の数にこだわりすぎて、全体的な

リフォームのご相談承ります

弊社ではリフォーム設計もしています。リフォームといっても、キッチンだけを取り替えるものから、大きく間取りを変更するものまで様々。

私たちが設計の打ち合わせの時、どんなリフォームでも共通しているのは、お落さんの予算とライフスタイルにあわせて、一緒に考えることです。

例えば、子供部屋と収納をどうしたらいいか悩んでいる親世帯の実家をリフォームして二世帯住宅として住みたい。子供が独立して夫婦2人になったので白所と居間をつまげてリビングキッチンにしたい、などなど。

リフォームのご相談の場合は、ご連絡をいただいたらこちらからお伺いします。

はじめての夏休み

今年から小学生になった息子。生まれてはじめての長い夏休みとなりました。息子は学童にはいってないので、毎日子供と一緒に過ごしています。子供が夏休みになると親はこんなに大変だったのですね。去年まで保育園だったのだから知らなかったです。昼ご飯は子供の分も必要だし、宿題の面倒は見なきゃいけないし、プールの夏季講習も連れて行かなきゃいけません。でも、こんなに息子と長い時間一緒にいて、彼のいい面もムカツク面もいろいろと見ることで楽しんでいます。

お盆が過ぎて気温が下がって過ごしやすくなりました。ようやく夏休みも終わり。9月から学校がはじまります。楽しく2学期が過ごせますように。



(株)ちえのわ不動産 一級建築士事務所 ちえのわ工房

岡山市中区中納言町3番22号 亮

<https://www.cienowa.com>

info@cienowa.com

TEL:086-206-2836

FAX:086-206-2837

定休日：不定休

来店時にご連絡ください

